

竹島で発見！タツノオトシゴ

6月号に掲載した「タツノオトシゴに逢いたい」から3カ月、市内の小学生と身近な海の環境を学ぶ「三河湾環境チャレンジ」のフィールドワークが無事終了。子どもたちとともに海の生き物にふれあう、とても良い活動となりました。

さて：今年はタツノオトシゴに逢えたかどうか、気になりますよね？

ジャーナ！なんと竹島の海で、3匹も発見しました！アマモ場で漂っているところを子どもたちが見つけてくれたのです。他にも、イシガレイ、フグ、ヨウジウオなどレアな生き物や、定番のカニやヤドカリ、アカニシなど、いろいろな種類の生き物を観察することができました。また、6月号を読んだ方から「大塚でタツノオトシゴ

を見ました！」と電話があり、蒲郡の海について興味を持ってもらえたことがとてもうれしかったです。

十数年前の竹島の海はアオサだらけだったそうで、環チャレはそのアオサ対策が当初の目的でした。その頃から考えると、環境が良くなりタツノオトシゴなどが住む豊かな海になってきたことを実感できます。

今回の環チャレで捕まえた生物の一部は科学館で展示できるよう、樹脂包埋標本にする予定です。もしかしたら、参加してくれたみんなが捕まえたものが標本となって科学館に展示されるかもしれません。お楽しみに。



カニの樹脂包埋標本です。どんな生き物が標本になるのか、今から楽しみです。

ID 0203429

9月 イベントカレンダー

- ショー
- ワークショップ
- おはなし
- かんさつ

- 3 なるほど！ザ☆サイエンス  
天才レオナルド・ダ・ヴィンチの設計図に挑戦
  - 4 国際芸術祭「あいち2022」ポップ・アップ！  
心霊わしづかみ！幽霊写真術
  - 10 国際芸術祭「あいち2022」ポップ・アップ！  
作品ガイドツアー
  - 11 国際芸術祭「あいち2022」ポップ・アップ！  
作品ガイドツアー
  - 17 平出さん・中村さんのマジックショー
  - 18 小学校低学年向けかがく教室  
電流イライラ棒  
電流を利用したおもちゃづくり
  - 19 キラキラ結晶花づくり
  - 23 布で小物入れをつくらう
  - 24 おはなしライブ
  - 24 トートバッグにクレヨン染めをしよう
  - 25 特別展オープニング講演会  
知られざる深海の世界  
小学校高学年向け理科実験室  
簡単モーターをつくらう
- 各イベントの時間・定員・申込方法などは科学館ホームページで確認してください。

特別展

深海化石めざめる！

— 魅惑の師崎層群 —

とき 9月23日(祝)～1月15日(日)

ところ 3階科学ひろば 入場無料

約1800万年前の深海生物の姿をいきいきと伝えてくれる師崎層群。貴重な化石とともに、太古の深海生物たちや師崎層群の成り立ちについて紹介します。



ID 0191036

特別展オープニング講演会 知られざる深海の世界



とき 9月24日(土) 午後7時～8時30分  
YouTube ライブで開催！ 予約不要・参加無料

講師 名古屋大学博物館 特任教授 大路 樹生

協力：名古屋大学博物館、東海化石研究会、豊橋市自然史博物館